

環境に関する小中学生アンケート調査結果（速報）

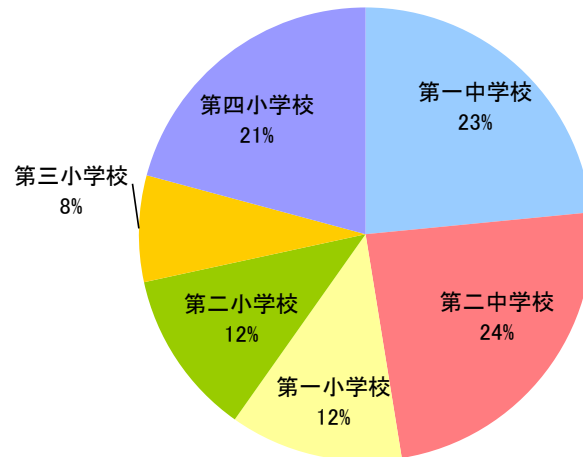
「第二期島本町環境基本計画」の策定にあたり、環境に対する社会動向や住民の意識など、現行の島本町環境基本計画策定以降の変化を的確に捉えるとともに、町への意向などを把握し、同計画に反映させることを目的に、アンケート調査を実施しました。

小中学生アンケート調査の概要は、以下のとおりです。

項目	調査結果
対象	島本町在住の小中学生 567 人
調査方法	回答は WEB
調査項目	<ul style="list-style-type: none">・あなた自身について・環境問題に対する関心について・身近な環境について・環境に関する取組みについて・生物多様性について・島本町の将来の環境について
実施期間	2024 年 6 月 17 日～7 月 10 日

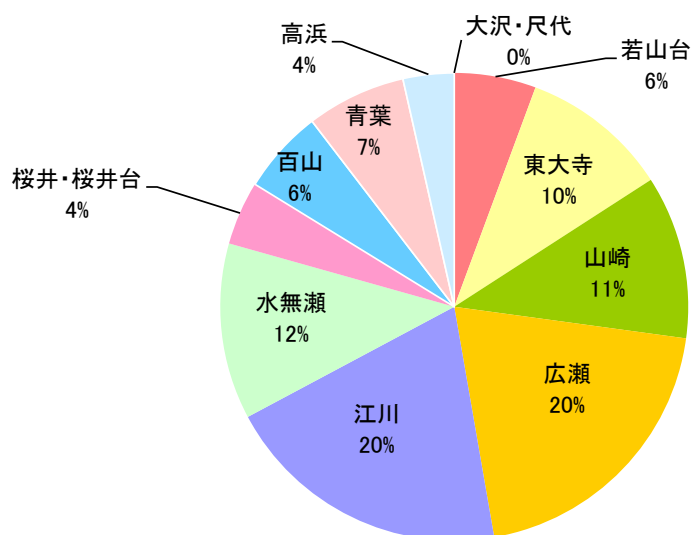
問1 あなたの学校を教えてください

小学生（第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校）は53%、中学生（第一中学校、第二中学校）は47%でした。



問2 あなたの住んでいる地域を教えてください。

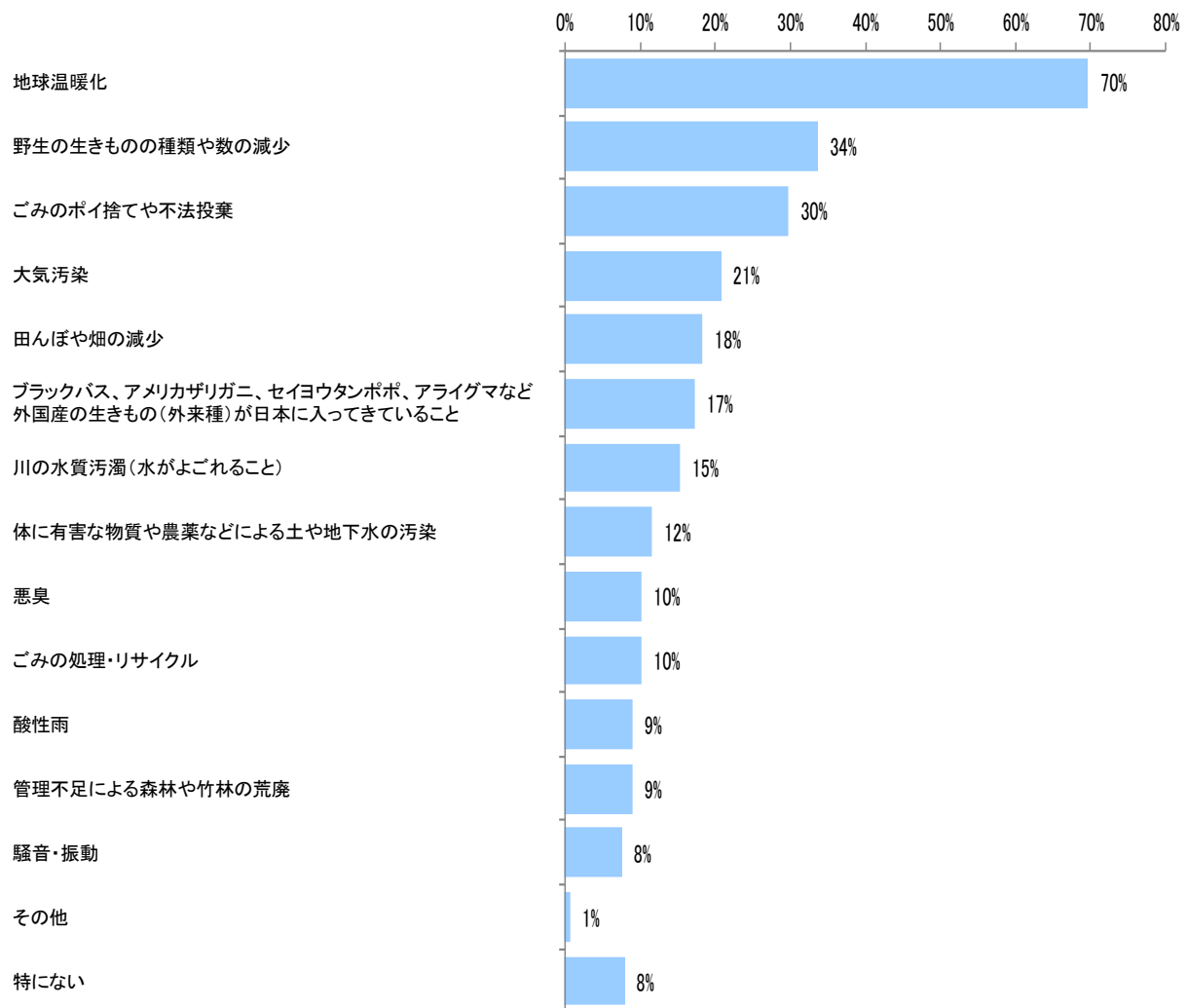
お住まいの地域は、「広瀬（20%）」及び「江川（20%）」が最も多く、次いで「水無瀬（12%）」、「山崎（11%）」、「東大寺（10%）」の順でした。



問3 あなたが関心のある（興味がある、心配している）環境問題は何ですか。次の中から3つまで選んでください。

「地球温暖化（70%）」が最も多く、次いで「野生の生きものの種類や数の減少（34%）」、「ごみのポイ捨てや不法投棄（30%）」、「大気汚染（21%）」の順でした。

一方、「騒音・振動（8%）」が最も低い回答でした。

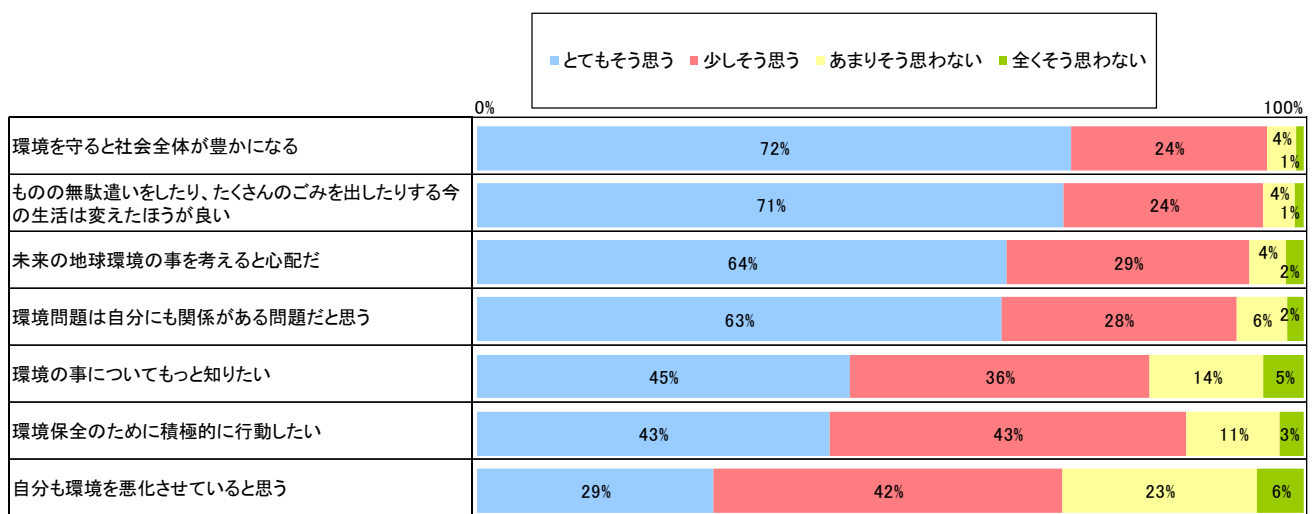


問 4 あなたは次のようなことについてどう思いますか。次の項目ごとに、あてはまるものを1つ選んでください。

「とてもそう思う」及び「少しそう思う」を合わせた「そう思う」の回答は、7項目中全てで50%を超えていました。

「とてもそう思う」が最も多かったのは「環境を守ると社会全体が豊かになる（72%）」、次いで「ものの無駄遣いをしたり、たくさんのごみを出したりする今の生活は変えたほうが良い（71%）」、「未来の地球環境の事を考えると心配だ（64%）」の順でした。

一方、「全くそう思わない」が最も多かったのは「自分も環境を悪化させていると思う（6%）」でした。

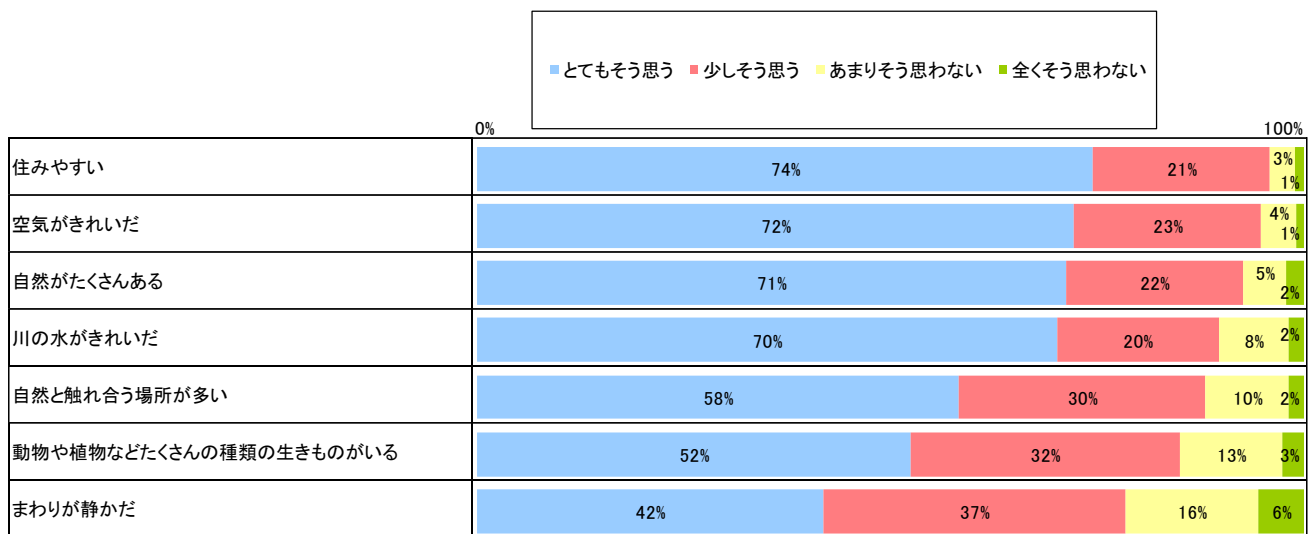


問 5 あなたが住んでいるところの周りの環境について、どう思いますか。次の項目ごとに、あてはまるものを1つ選んでください。

「とてもそう思う」及び「少しそう思う」を合わせた「そう思う」の回答は、7項目中全てで50%を超えていました。

「とてもそう思う」が最も多かったのは「住みやすい（74%）」、次いで「空気がきれいだ（72%）」、「自然がたくさんある（71%）」の順でした。

一方、「全くそう思わない」が最も多かったのは「まわりが静かだ（6%）」でした。

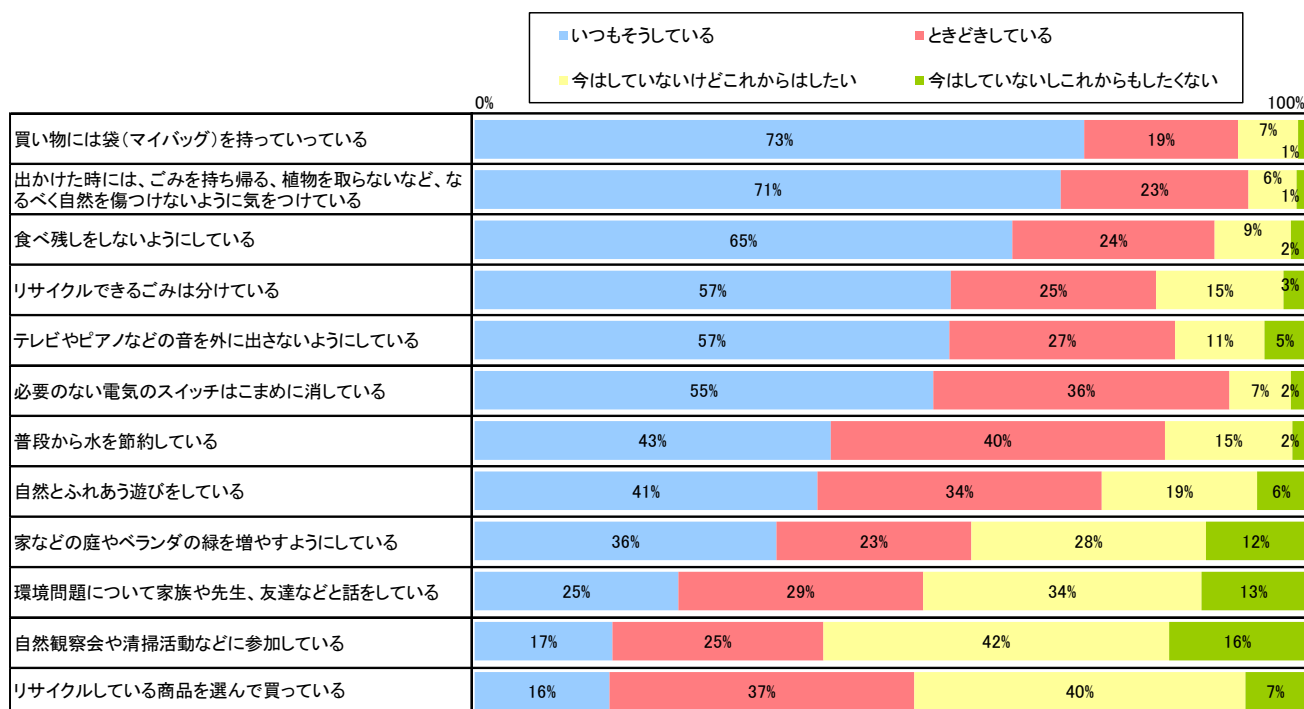


問 6 あなたの家などでは、よりよい環境づくりについて、普段どのようなことをしていますか。次の項目ごとに、あてはまるものを1つ選んでください。

「いつもそうしている」及び「ときどきしている」を合わせた「している」の回答は、12項目中11項目が50%を超えていました。

「いつもそうしている」が最も多かったのは「買い物には袋（マイバッグ）を持っていっている（73%）」、次いで「出かけた時には、ごみを持ち帰る、植物を取らないなど、なるべく自然を傷つけないように気をつけている（71%）」、「食べ残しをしないようにしている（65%）」の順でした。

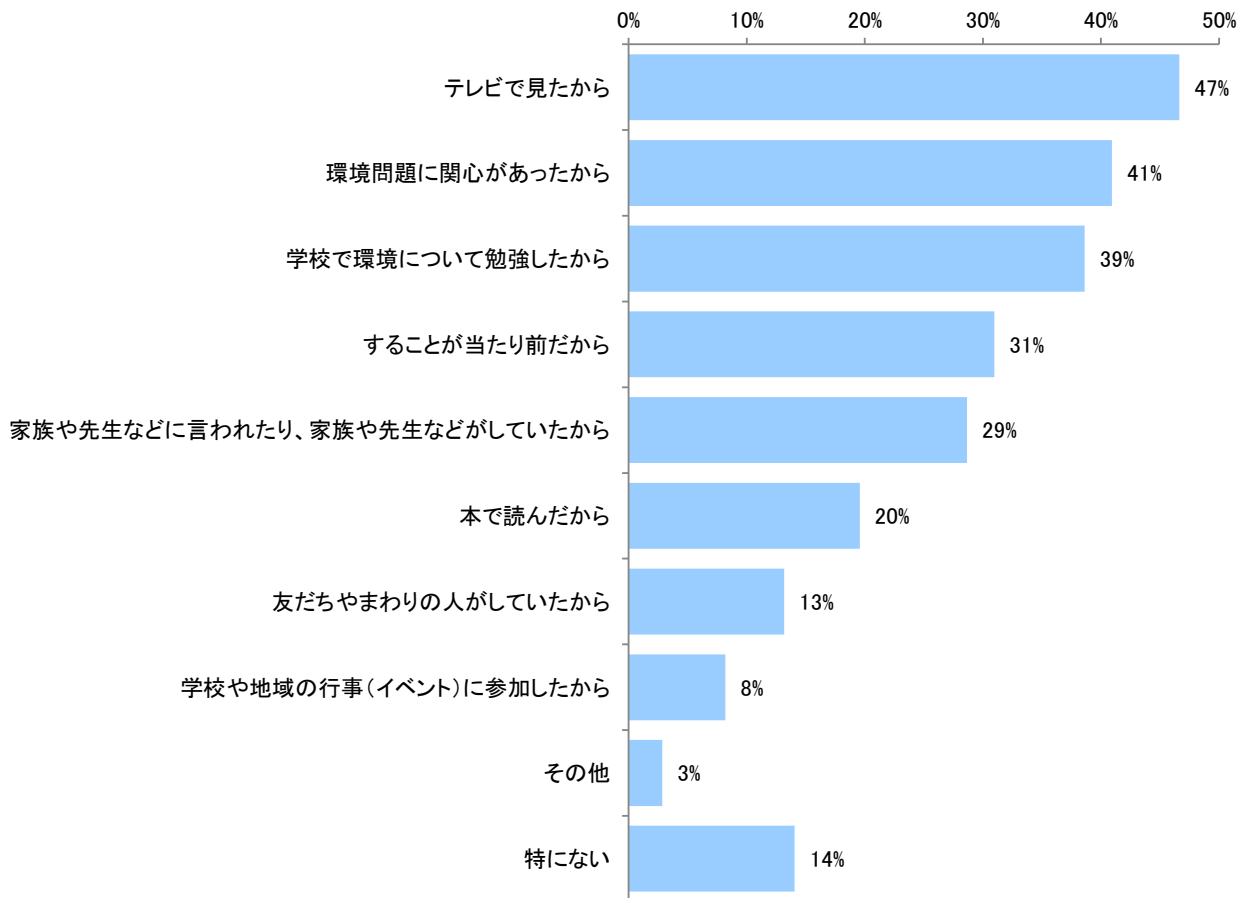
一方、「今はしていないしこれからはしたくない」が最も多かったのは「自然観察会や清掃活動などに参加している（16%）」でした。



問7 問6で一つでも「いつもしている」「ときどきしている」と回答した人に聞きます。あなたがそのようなことを始めたきっかけは何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

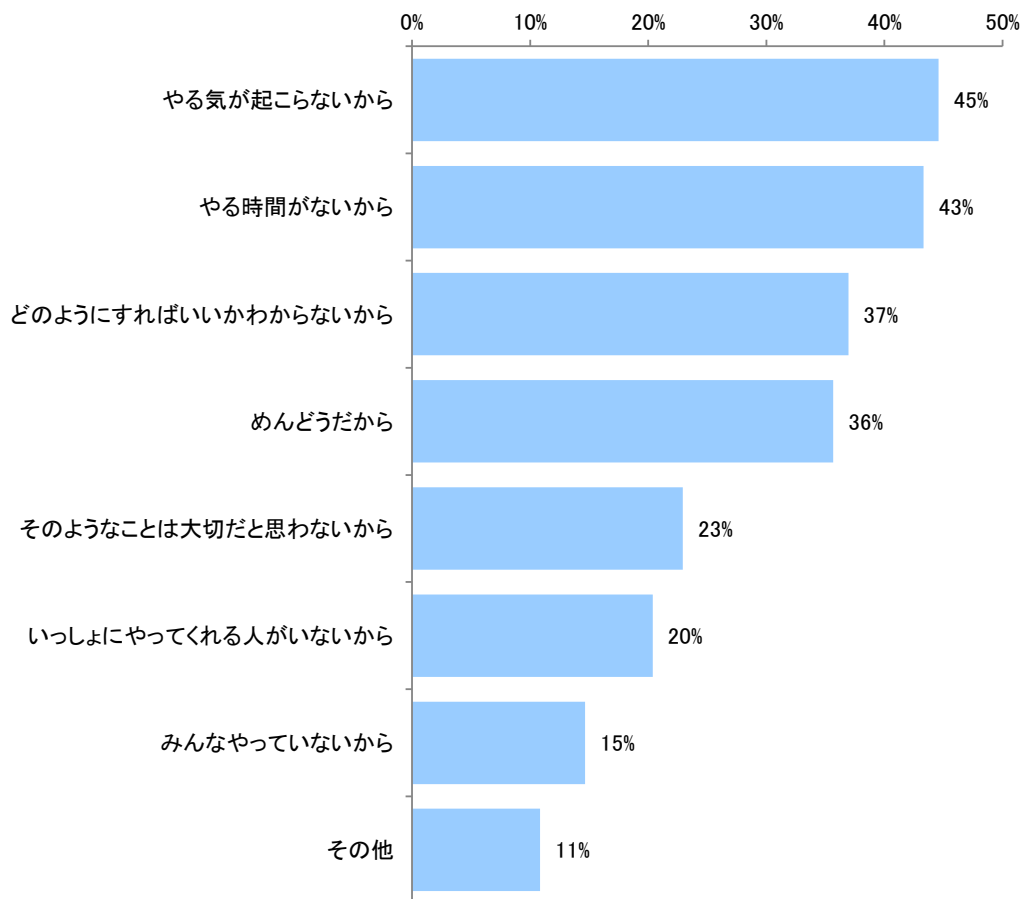
「テレビで見たから（47%）」が最も多く、次いで「環境問題に関心があったから（41%）」、「学校で環境について勉強したから（39%）」の回答でした。

一方、「学校や地域の行事（イベント）に参加したから（8%）」が最も低い回答でした。



問8 問6で一つでも「したくない」と回答した人に聞きます。その理由は何ですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

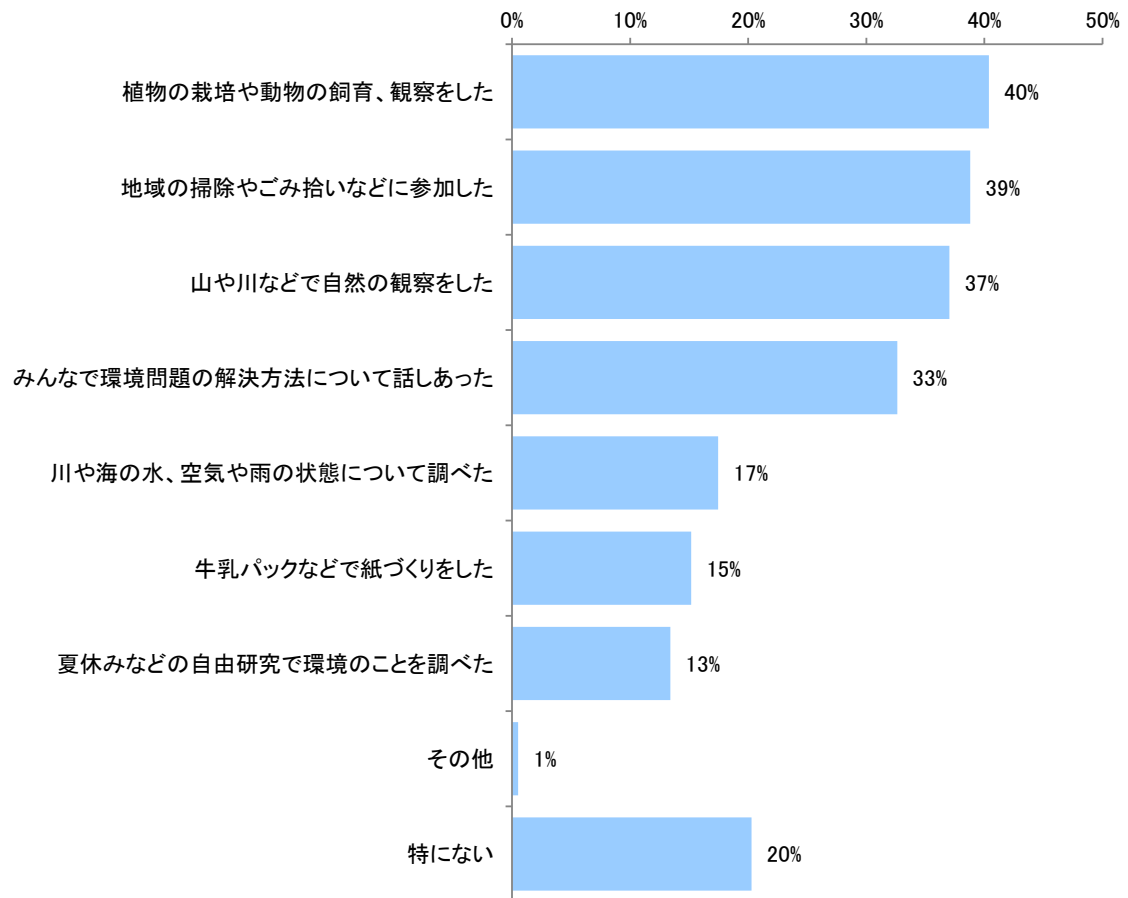
「やる気が起こらないから（45%）」が最も多く、次いで「やる時間がないから（43%）」、「どのようにすればいいかわからないから（37%）」の順でした。



問9 あなたは次のような勉強をしたり、行事に参加したことはありますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

「植物の栽培や動物の飼育、観察をした（40%）」が最も多く、次いで「地域の掃除やごみ拾いなどに参加した（39%）」、「山や川などで自然の観察をした（37%）」の順でした。

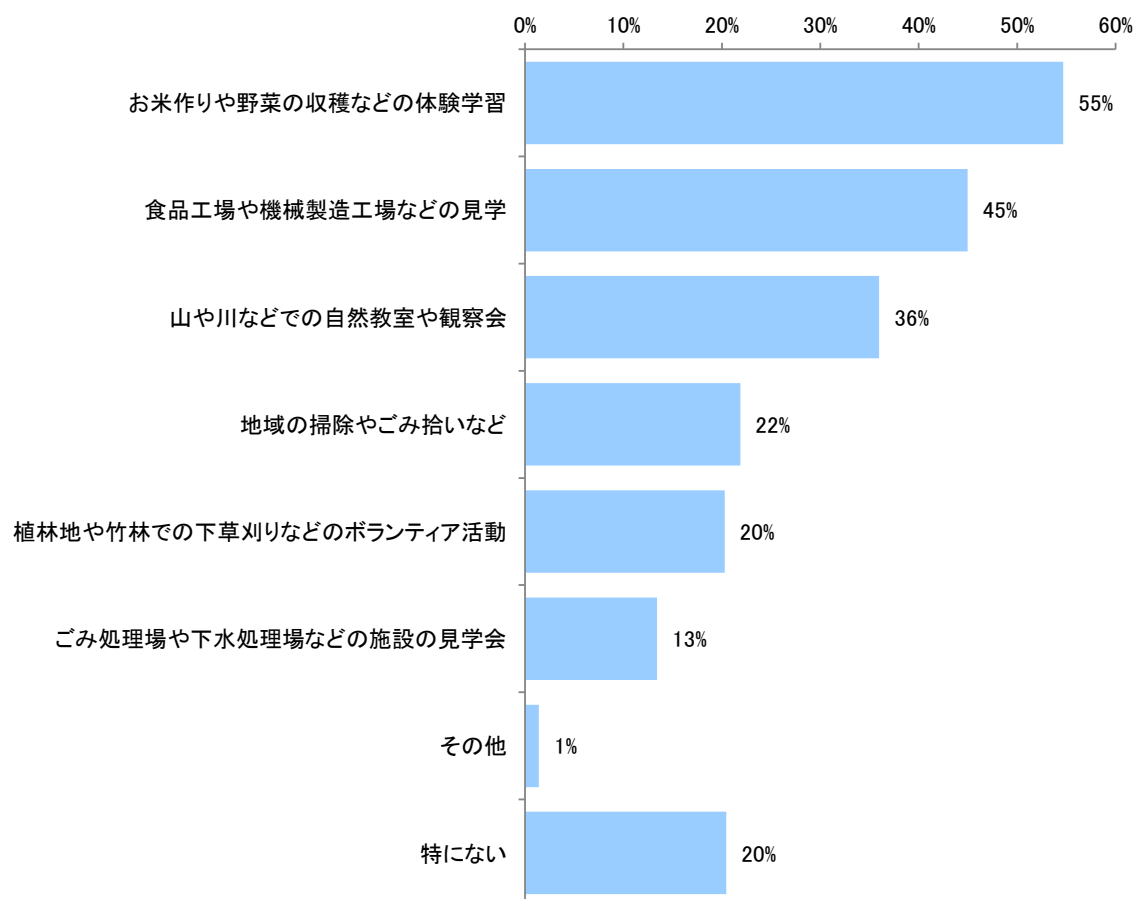
一方、「夏休みなどの自由研究で環境のことを調べた（13%）」が最も低い回答でした。



問 10 あなたが参加してみたい、興味があると思う行事等はどうのようなものですか。あてはまるものを3つまで選んでください。

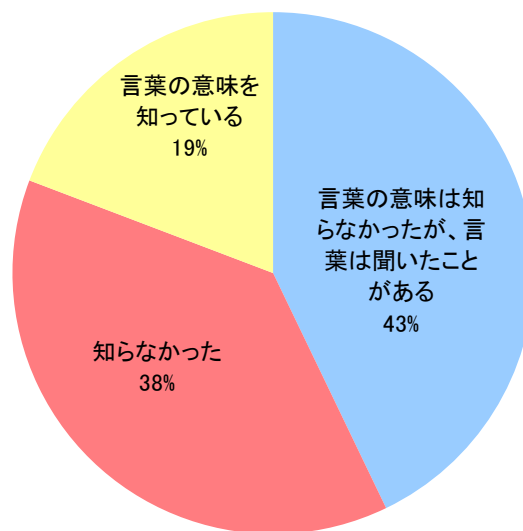
「お米作りや野菜の収穫などの体験学習（55%）」が最も多く、次いで「食品工場や機械製造工場などの見学（45%）」、「山や川などでの自然教室や観察会（36%）」の順でした。

一方、「ごみ処理場や下水処理場などの施設の見学会（13%）」が最も低い回答でした。



問 11 「生物多様性」は、生きものの豊かな個性とつながりのことをいい、私たちが自然から受ける様々な恵みのもととなりますが、あなたは「生物多様性」について知っていますか。あてはまるものを1つ選んでください。

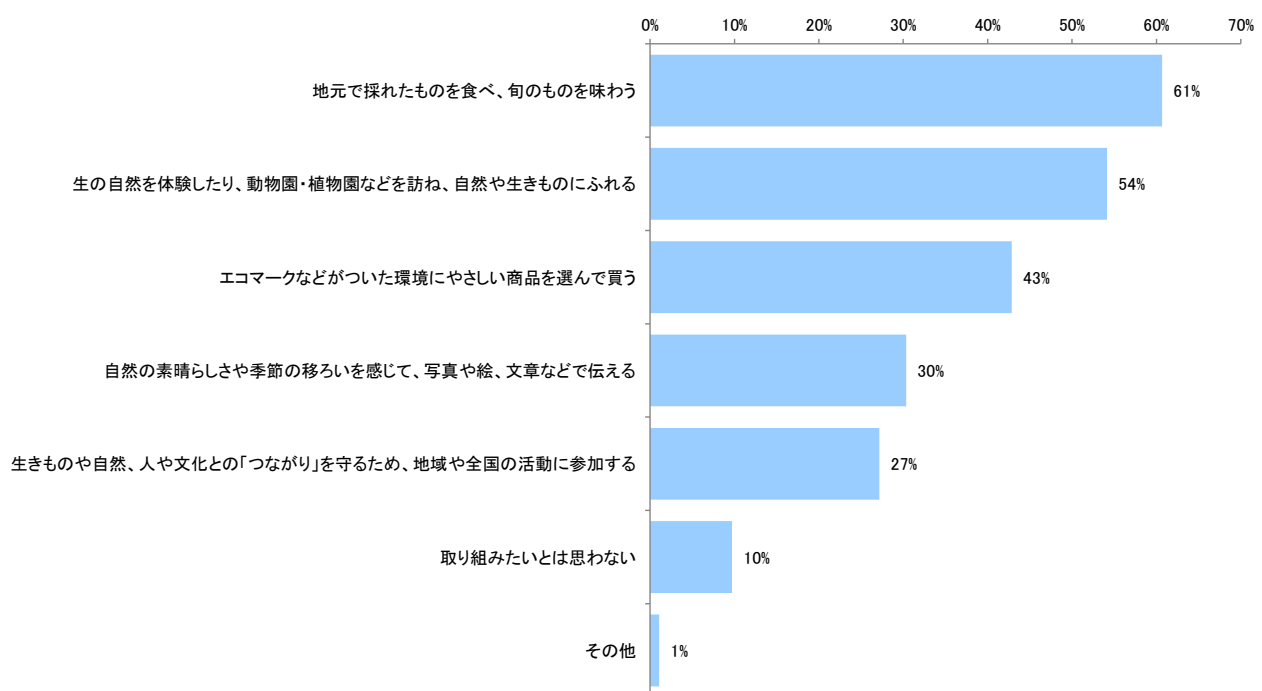
「言葉の意味は知らなかったが、言葉は聞いたことがある（43%）」が最も多く、次いで「知らなかった（38%）」、「言葉の意味を知っている（19%）」の順でした。



問 12 「生物多様性」を守るためには、まずは暮らしの中で生きものとのつながりを感じる大切です。あなたは「生物多様性」を守るための取組として、次にあげる取組の中で取り組んでみたいと思う取組はありますか。あてはまるものを3つまで選んでください。

「地元で採れたものを食べ、旬のものを味わう（61%）」が最も多く、次いで「生の自然を体験したり、動物園・植物園などを訪ね、自然や生きものにふれる（54%）」、「エコマークなどがついた環境にやさしい商品を選んで買う（43%）」の順でした。

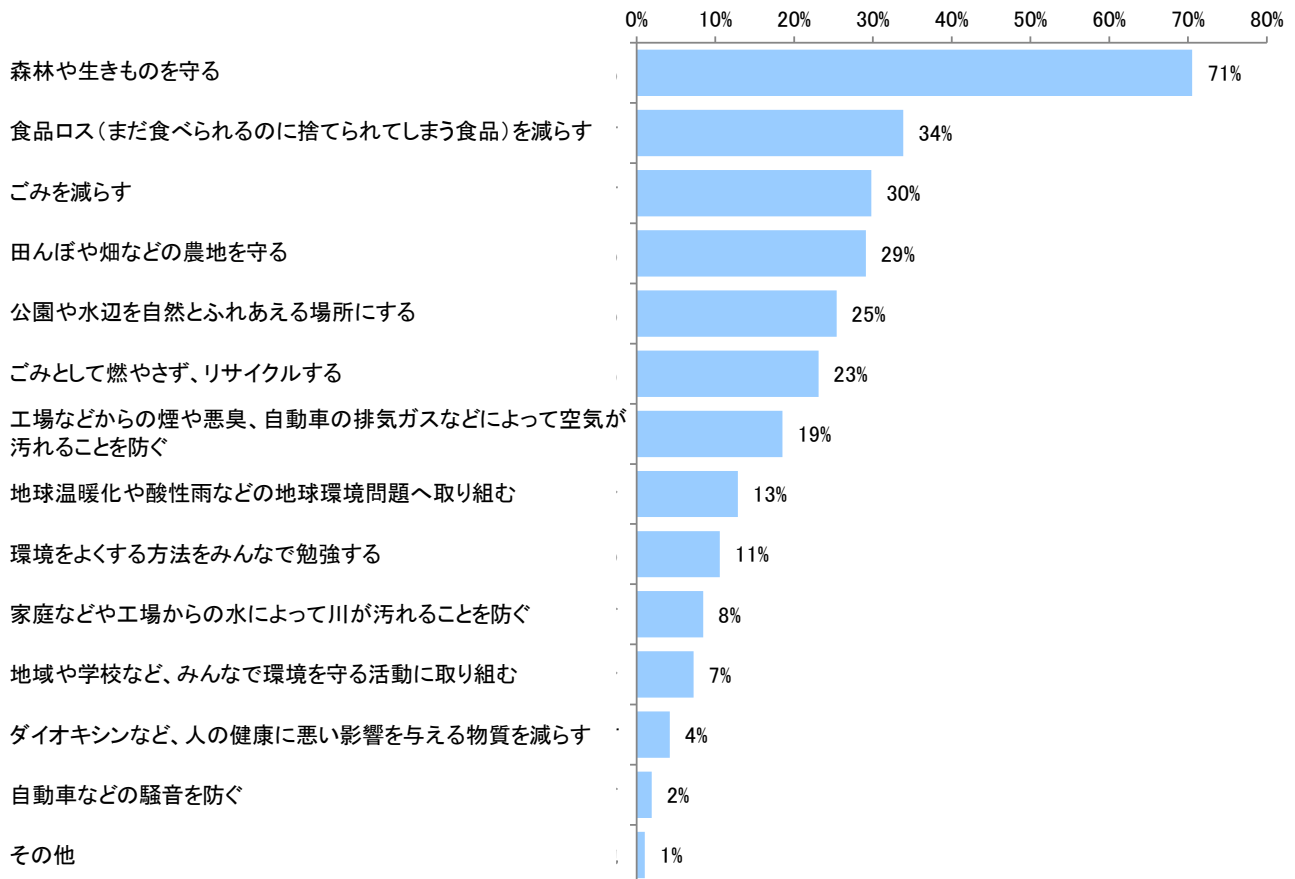
一方、「取り組みたいとは思わない（10%）」が最も低い回答でした。



問 13 まわりの環境をよりよくするために、今後どのようなことが必要だと思いますか、あてはまるものを3つまで選んでください。

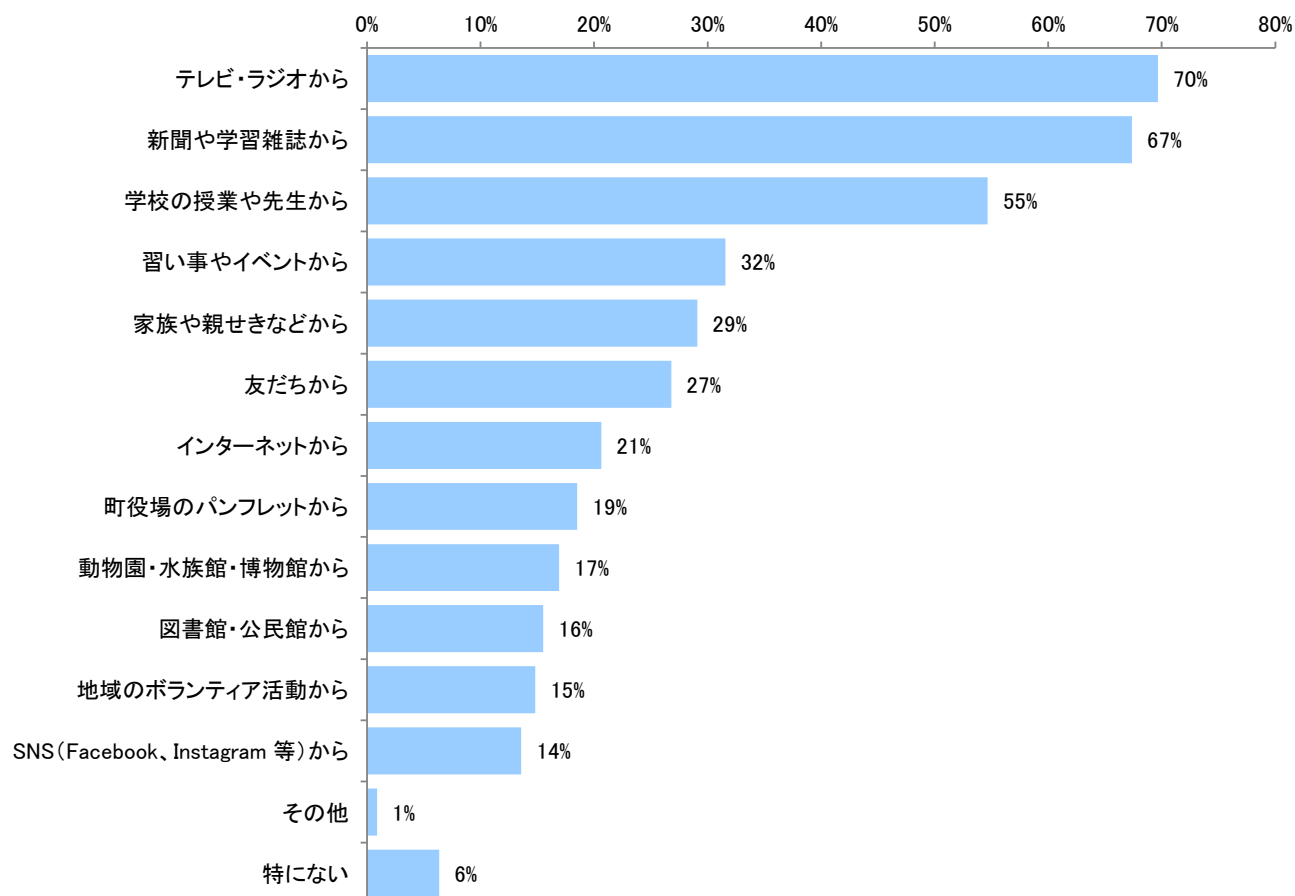
「森林や生きものを守る（71%）」が最も多く、次いで「食品ロス（まだ食べられるのに捨てられてしまう食品）を減らす（34%）」、「ごみを減らす（30%）」の順でした。

一方、「自動車などの騒音を防ぐ（2%）」が最も低い回答でした。



問 14 あなたは環境問題に関することを何から知りましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

最も多かったのは「テレビ・ラジオから（70%）」、次いで「新聞・雑誌から（67%）」、「学校の授業や先生から（55%）」の順でした。



問 15 島本町の環境をよりよくするためには、どのようにすればよいと思いますか。意見やアイデアなど自由に書いてください。

ご意見・ご提案等について、最も多かった回答は「ライフスタイル（196件）」でした。家庭ごみの削減やごみ拾いに関する意見が多くを占めていました。

「自然環境（128件）」は自然環境や生物の保全について、「循環（42件）」はリサイクル、「情報発信（35件）」はポスターや広報での呼びかけ、「都市環境（32件）」はマンションや商業施設の建設について、「環境学習（26件）」は自然とふれあうイベントや農業体験の実施、「生活環境（14件）」は水質や大気質の改善、「地球温暖化（3件）」は節電や電気自動車の導入、「その他（33件）」は町政や補助金に関する意見がありました。

